

第 2 回練馬区立小中一貫教育校推進委員会

視察報告

視察月日	平成 21 年 6 月 24 日〔水〕	
視察先	足立区小中一貫教育校 <small>おきもとあづき</small> 興本扇 学園 足立区立興本小学校（東校舎）足立区扇 3 - 22 - 1 足立区立扇中学校（西校舎） 足立区扇 3 - 18 - 14	
対応者	宇野校長、山崎副校長、篠副校長、小幡副校長、 渡辺教育改革推進課長、野口主事、中村 PTA 会長、PTA 役員	
視察者	委員	元木委員長、重田副委員長、本木委員、中島委員、諏崎委員、伊藤委員、 高野委員、甲斐委員、和田委員、相馬委員、坂口委員、小川委員、時政委員、 坂田委員、木下川委員、高島委員、河口委員
	その他	金崎施設課長、教育出版
	事務局	阪田新しい学校づくり担当課長、五十嵐教育指導課統括指導主事、 原新しい学校づくり担当係主事
視察内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 18 年 4 月、興本小学校と扇中学校は、足立区初の小中一貫教育校「興本扇学園」としてスタートした。 ・1～4 年生は東校舎で、5～9 年生は西校舎で学んでいる。 ・義務教育の 9 年間を 期（4 年間）・ 期（3 年間）・ 期（2 年間）に分け、それぞれ「学びの基本姿勢」「意欲的な学習姿勢」「主体的な学習姿勢」を身に付けることを目標としている。 ・「国際コミュニケーション科」を設け、総合的な学習の時間を活用して取り組んでいる。その中で、英語学習・国際理解学習・キャリア学習を柱に、生きる力を育成している。また、道徳の時間を「豊かな心の時間」として、全学年で取り組んでいる。 ・今年度の重点目標は、以下の 3 つである。 <ul style="list-style-type: none"> 子供にとって分かる授業 子供にとって充実した楽しい学校生活 家庭や地域との連携 ・1～4 年生は 45 分授業、5～9 年生は 50 分授業で行っている。 ・全学年が一堂に会する行事は、始業式、1 年生を迎える会、5 月の運動会、10 月の学園祭である。入学式と卒業式は、それぞれで行っている。 ・部活動、生徒会活動には、5 年生から参加している。小学校籍の教員が指導者としてかかわっている部活動がある。 ・学校組織は、校長 1 名、副校長 3 名の下に主幹、主任教諭等が配置されている。小学校では教務主幹、研究主幹を、中学校では教務主幹と進路指導主幹を配置している。 	

<p>視察内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校内組織は、分掌部会と特別委員会に分かれる。分掌部会は、教務、学習進路、生活指導部からなる。特別委員会は、研究推進委員会、学芸的行事、体育的行事、個別支援委員会からなる。 ・PTA組織は、会長1名の下、小学部と中学部がある。 ・開かれた学校づくり協議会は、あいさつ運動部、花いっぱい運動部、家庭教育部、スポーツ交流部、評価部、広報部、子ども塾からなる。 ・開設後、2年間は仕組みづくりが中心で、3年目以降は教育内容の充実に取り組んだ。 <p>【小中一貫教育の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 6年生の子供たちが7年生に上がることへの不安が解消された。 小学校と中学校の教員の席が隣り合っているため、子供に関する情報を共有できる。 併設型であるため、時程を45分と50分に分けることができる。また、プール、体育館が2つあり、割り当ての融通が利く。 <p>【小中一貫教育の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 系統的な学習・生活指導の一層の充実を図るため、学びの連続性を高めること。 不登校、登校しぶりの子供の解消 9年間を見通した新学習指導要領への対応 教室を配置するための施設の改善
-------------	--